

連携先	Amazon RDS	利用シーン	データ連携基盤	業種	小売業
-----	------------	-------	---------	----	-----



オムニチャネル戦略を支える スケーラブルなデータ連携基盤

1,500を超えるリアル店舗とECサイト・外部企業とのシームレスなデータ連携を実現

株式会社アダストリア

東京都渋谷区渋谷2丁目21番1号 渋谷ヒカリエ 27F
URL : <http://www.adastria.co.jp/>
従業員数 正社員5,677名 (2018年2月末時点、グループ合算)

導入背景

「GLOBALWORK」「niko and ...」「LOWRYS FARM」などのブランドで知られる株式会社アダストリアは約1,500店舗のカジュアルファッション専門店を展開する日本有数のアパレル企業。“ファッションと人生を楽しみながら、たくさんのワクワクを世界に届けていきたい”との思いから「Play fashion!」をコーポレートスローガンとし、20を超えるブランドを展開している。また[.st]などのWeb事業も好調に推移。店舗・ECいずれのビジネスも伸長する中、生産、物流、販売各システムを密結合で連携する社内業務システムはシステム同士が複雑に入り組むようになり、様々な課題が発生し始めた。

課題

- **店舗・ECサイトのデータ管理**
店舗とECサイトは異なるデータを保持。在庫引当などには不整合が発生する可能性もありオムニチャネル化実現に向けて大きな障壁になっていた。
- **システム開発・運用の効率化**
事業統合や再編を経た各システムはそれぞれ仕組みが異なっており、改修が困難だった。また、密結合されたシステムは障害時に原因の特定が困難で復旧に時間を要し、システムのバージョンアップやリプレースなども容易に行うことができなかった。
- **外部企業とのコラボレーション**
ビジネスにおけるリードタイム短縮のために、委託を行う生産や物流企業及び自社以外の出店ECサイトとのシームレスな連携が求められた。

導入

- **共通データの統合・サービス化**
商品マスター、在庫、ポイントなどの各システムで利用される共通データを業務システムから切り離し一元化。各システムからの参照・書き込み処理をASTERIA Warpでサービス化。綿密な設計によりパフォーマンス劣化を最小限に抑え、整合性を保ちながら柔軟なサービス連携基盤を構築。
- **システム開発及び運用の標準化**
開発ツールとしてASTERIA Warpを活用。参照、書き込み、クローズなどの共通処理はテンプレート機能を利用するなどし、最適な粒度で標準化。実行はシステム実行管理ツールを使い、システム監視は監視ツールと組み合わせることにより運用も標準化。
- **外部企業にあわせたデータ連携**
生産委託先やフォワーダ（貨物利用運送業者）との情報連携及び出店ECサイト販売との連携をASTERIA Warpで実現。各社異なるフォーマットをASTERIA Warpで吸収。

効果

- **オムニチャネル基盤の実現**
EC、店舗システムそれぞれから共通データの参照や書き込みが可能となり、店舗・ECの強みを活かしたオムニチャネル戦略をシステム面から支援。
- **開発生産性及び運用性の向上**
システムレベルだけでなく、モジュールレベルでもサービス化を実現したことにより、新規開発・改修時の生産性を大幅に向上。運用面でも、平行稼働やシステムの切替が設定変更だけで済むことやASTERIA Warpに連携処理が集約されているために監視が容易となり管理コストを大幅に軽減。
- **サプライチェーンの効率化**
外部企業に負担をかけることなく、システム・データ連携が可能になり、内部連携はもちろん、生産・物流から販売、ECまでのサプライチェーンを効率化。

ASTERIA Warp選定理由

- ・アダプターの種類が豊富なこと
- ・SaaSなどの新たなサービスへの迅速な対応
- ・ユーザビリティ

今後の予定

- ・スケーラブルな連携基盤とするために引き続きシンプルな実装を行っていく予定
- ・増加するシステムや外部企業とのさらなる連携拡大

お客様から一言

ASTERIA WarpのココがGood!



情報システム部長
穴田 浩一様

弊社は海外店舗やECを抱えていますので24時間システム稼働させることが不可欠ですが、密結合で複雑化した業務システムは可用性、メンテナンス性などの面で課題でした。今回、ASTERIA Warpで連携の再構築を行ったことでこれらの課題を解決できました。またリアルタイムな在庫引き当てや外部システムとの連携も可能となり、今後の事業・業務進化を後押しできるデータ連携基盤を整備することができたと考えています。

